

# 平成 29 年度 「大学生のための資格業ガイダンス」報告

**場所** 愛知学院大学 名城公園キャンパス

**日時** 平成 29 年 6 月 5 日 (月)

12 : 00 ~ 16 : 00

**会場** AGALS タワー2 階キャリアラウンジ前

※調査士ブースを訪れた学生・・・19 名

毎年恒例となる、名古屋自由業団体連絡協議会主催の「大学生のための資格業ガイダンス」が愛知学院大学にて開催されました。土地家屋調査士会を始め、行政書士会、司法書士会、社会保険労務士会、弁護士会、税理士会、公認会計士協会、弁理士会、不動産鑑定士協会の 9 士業団体が集まり、各ブースで個別説明が実施され、全体で 194 名の学生の参加がありました。

土地家屋調査士ブースには 19 名の学生が訪れましたが、商学部・経営学部・経済学部の学生ということもあるのか、土地家屋調査士の存在を知っていた学生は 1 人もいませんでした。ただ空いていたという理由で席に座る学生がほとんどで、改めて土地家屋調査士の知名度の低さを思い知らされました。しかし土地家屋調査士の仕事内容を説明していくうちに多くの学生が興味を示し、特に隣接地との境界トラブルの説明では、実例も含めた色々な質問があり話も弾み、『今度、実家に戻ったら公図と登記簿を確認してみます。』と言う学生も数名いて、少ない人数でありましたが、私達の仕事内容に興味を示し、また社会における土地家屋調査士の重要性を理解してくれたのではないかと感じました。

最後に数年後『あの時のガイダンス参加後、土地家屋調査士を目指し合格しました。』という声を聞ける事を願っています。

(広報委員 富田昌也)

